

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 001	提案機関名 二宮町
要望問題名 オリーブの害虫防除方法の研究	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 二宮町においては、平成24年度からオリーブ栽培を開始し、着実に栽培数・面積を拡大しております。また、県やJA、近隣市町、関連事業所等で構成する湘南オリーブ振興協議会においても、湘南・県西地域の新たな特産物となるよう広域的に栽培普及等を推進しており、今後さらに栽培本数が増加するものと見込まれます。 栽培開始から数年が経ち、多くの加工方法等が確立されてきた一方、成木のオリーブアナアキゾウムシによる枯死被害が拡大しており、果実生産において深刻な状況に陥っております。 つきましては、安定的な栽培方法確立のため、オリーブアナアキゾウムシを始め様々な害虫からの効果的な防除方法等について研究をお願いいたします。 なお、オリーブの付加価値向上のため、以前より依頼しております加工方法の研究についても継続して研究いただきますよう併せてお願いいたします。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	神奈川県農業技術センター	担当部所	足柄地区事務所研究課、生産環境部
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	病害虫の診断同定及び発生生態の解明に基づく予察・防除技術の確立 診断・同定及び防除技術の開発 オリーブの病害虫に対する防除法の確立		
対応の内容等	オリーブアナアキゾウムシをはじめとする病害虫への対応としましては、オリーブ主産地の防除暦を参考に当県の気候に合わせて組み立てた年間の農薬散布体系を研究課ほ場で試行します(対応区分①)。この結果については随時お繋ぎいたします。また、病害虫の発生状況は場所によって異なることから、現地ほ場での調査についてもご協力お願い致します(対応区分⑥)。なお、その年の気候や病害虫の発生状況により同一の農薬散布体系でも病害虫による被害状況は異なるため、最終的な解決予定年限は「2～3年以内」とさせていただきます。 加工方法の課題につきましては、農業技術センター生産環境部と普及指導部が現地対応と情報提供、試験研究を本年も前年度に引き続いて行っていきます(対応区分②)。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			